34 Parks

国立公園のプロフィール

26.　西海
指定：1955年３月16日

九州北西部の島々からなる海の公園。平戸島から九十九島へ連なる200を超える島々が多島海を形成し、夕景が美しい。東シナ海に浮かぶ五島列島も250以上の島々からなる。

27.　雲仙天草
指定：1934年３月16日

島原半島中央の雲仙地域は1990年の火山活動で有名な普賢岳や温泉で知られる避暑地。その南に広がる天草諸島は大小120の島々からなる景勝地である。

28.　阿蘇くじゅう
指定：1934年12月４日

火山と草原の公園。巨大なカルデラ地形を成す阿蘇とドーム型火山が連なるくじゅう。斜面に広がる草原は、野焼きや放牧等によって人々が維持してきたもの。動植物の固有種も多い。

29.　霧島錦江湾
指定：1934年３月16日

霧島地域は20以上の火山が集まり、火口湖、噴気現象が見られる他、温泉が楽しめる。錦江湾地域は始良カルデラとその南縁に位置する桜島や、亜熱帯植物が多く生育する佐多岬、複成火山の開聞岳がある指宿地区からなり、火山活動を起源とする景観が特色の公園。

30.　屋久島
指定：2012年３月16日

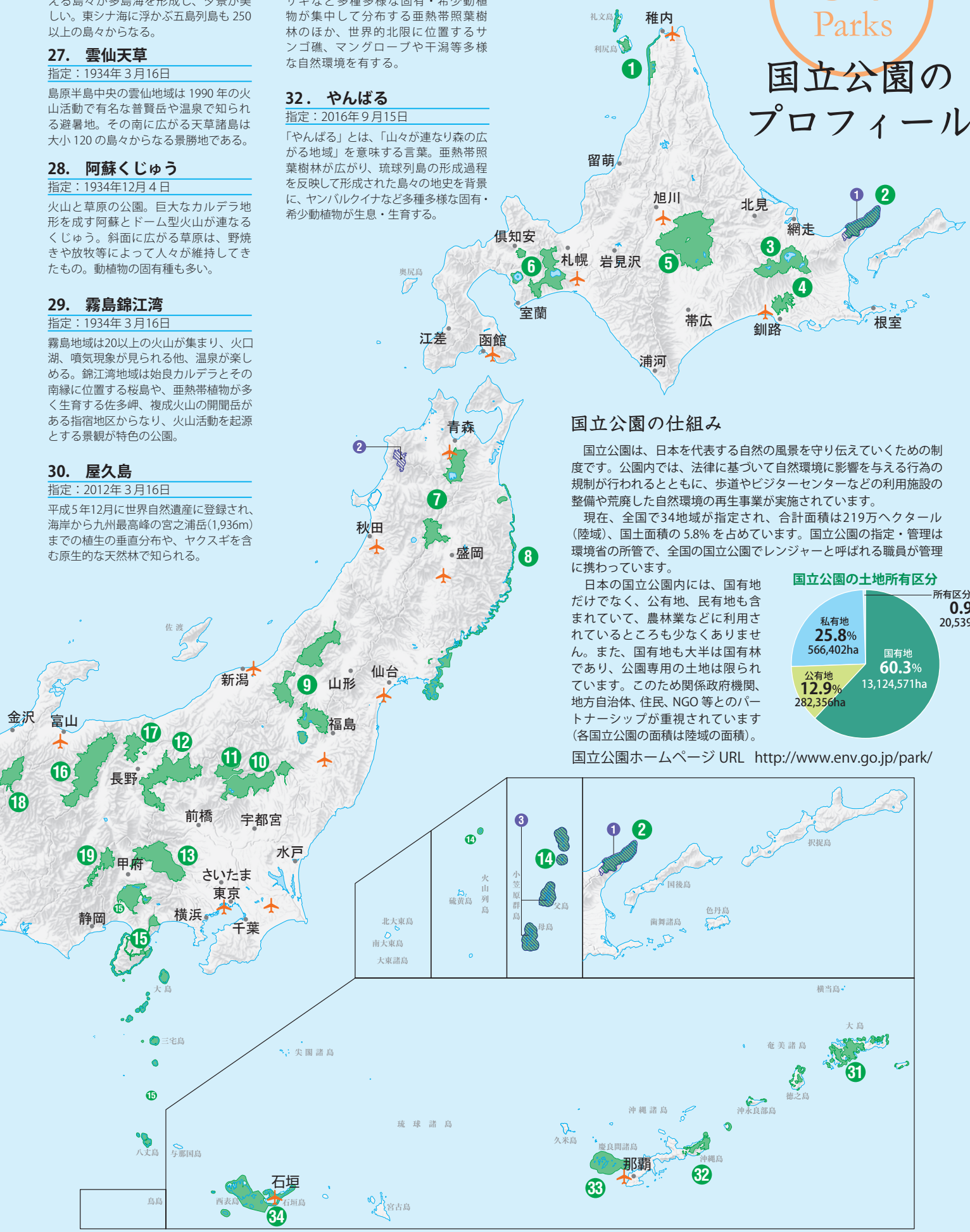
平成５年12月に世界自然遺産に登録され、海岸から九州最高峰の宮之浦岳(1,936m)までの植生の垂直分布や、ヤクスギを含む原生的な天然林で知られる。

31.　奄美群島
指定：2017年３月７日

九州と沖縄の間に位置する８つの有人島からなる公園。アマミノクロウサギなど多種多様な固有・希少動植物が集中して分布する亜熱帯照葉樹林のほか、世界的北限に位置するサンゴ礁、マングローブや干潟等多様な自然環境を有する。

32.　やんばる
指定：2016年９月15日

「やんばる」とは、「山々が連なり森の広がる地域」を意味する言葉。亜熱帯照葉樹林が広がり、琉球列島の形成過程を反映して形成された島々の地史を背景に、ヤンバルクイナなど多種多様な固有・希少動植物が生息・生育する。



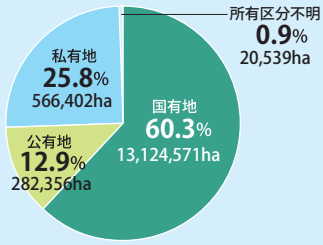
国立公園の仕組み

国立公園は、日本を代表する自然の風景を守り伝えていくための制度です。公園内では、法律に基づいて自然環境に影響を与える行為の規制が行われるとともに、歩道やビジターセンターなどの利用施設の整備や荒廃した自然環境の再生事業が実施されています。

現在、全国で34地域が指定され、合計面積は219万ヘクタール（陸域）、国土面積の5.8%を占めています。国立公園の指定・管理は環境省の所管で、全国の国立公園でレンジャーと呼ばれる職員が管理に携わっています。

日本の国立公園内には、国有地だけでなく、公有地、民有地も含まれていて、農林業などに利用されているところも少なくありません。また、国有地も大半は国有林であり、公園専用の土地は限られています。このため関係政府機関、地方自治体、住民、NGO等とのパートナーシップが重視されています（各国立公園の面積は陸域の面積）。

国立公園の土地所有区分



国立公園ホームページ URL　http://www.env.go.jp/park/

編集協力：(財) 国立公園協会　デザイン：(株) アートポスト

環境省

〒 100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2　中央合同庁舎 5 号館
環境省ホームページ http://www.env.go.jp/
国立公園ホームページ http://www.env.go.jp/park
© Ministry of the Environment

表紙：春・河口湖畔からの富士
裏表紙：秋・紅葉の大雪山
（写真：森田敏隆）

この冊子は再生紙を使用しています。